

- 兵庫県では広い範囲で記録的な大雨となった。（兵庫県に大雨特別警報を発表）
総雨量は篠山市後川で506.5ミリ、養父市大屋で475.5ミリに達し、兵庫県内の9地点で400ミリを超えた。
- 兵庫県内では、ほぼ全域で被害が発生し、特に宍粟市や神戸市などで土砂災害、丹波市や豊岡市などで浸水害が多数発生した。

兵庫県内の被害の状況

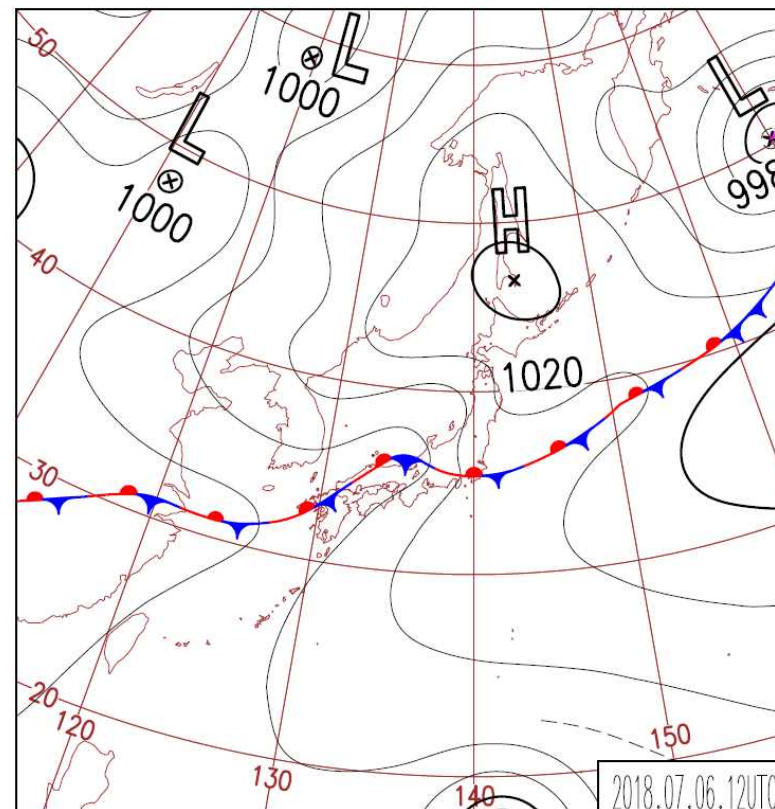
- 死者 2名
- 負傷者 12名
- 住家全壊 17棟
- 住家半壊 19棟
- 住家一部損壊 104棟
- 床上浸水 68棟
- 床下浸水 713棟

※ 消防庁：平成30年7月豪雨及び台風第12号による被害状況及び消防機関等の対応状況（第60報）令和元年8月20日13時00分

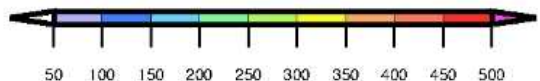
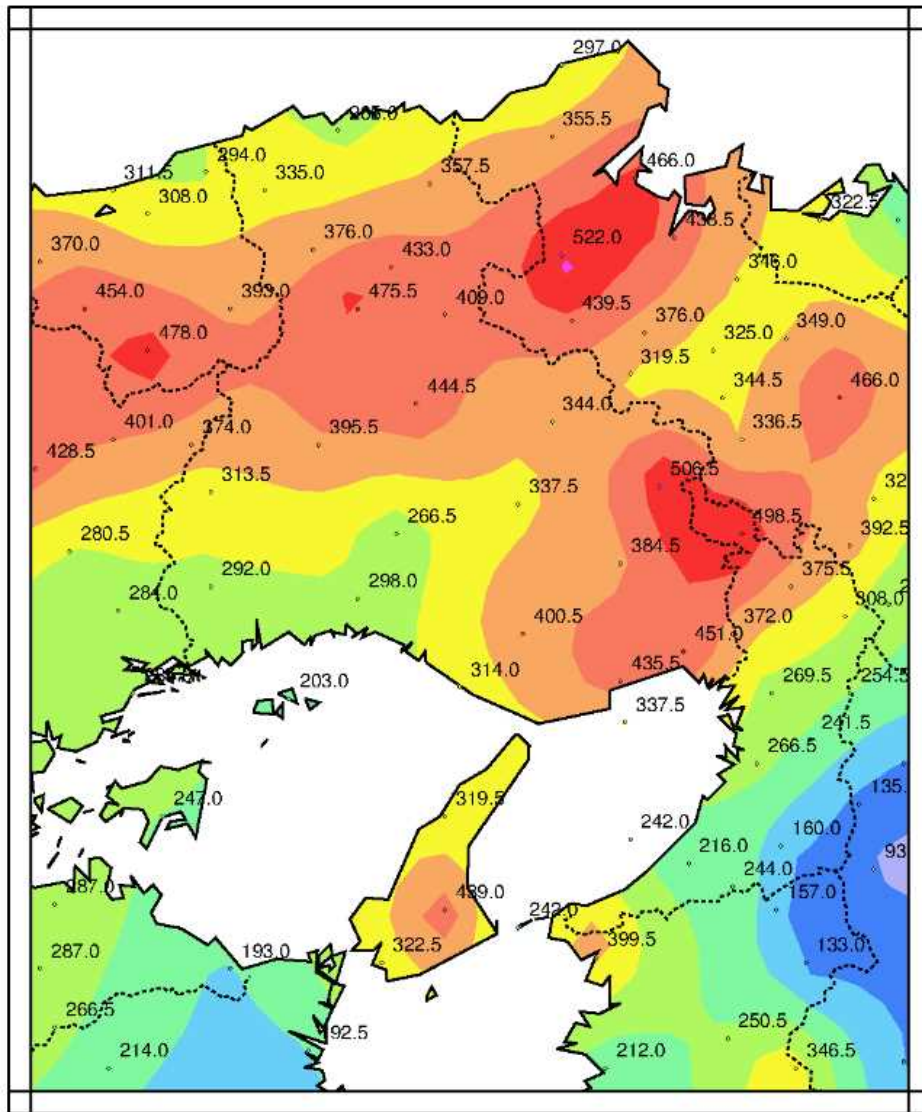


神戸市垂水区塩屋
出典：兵庫県ホームページより

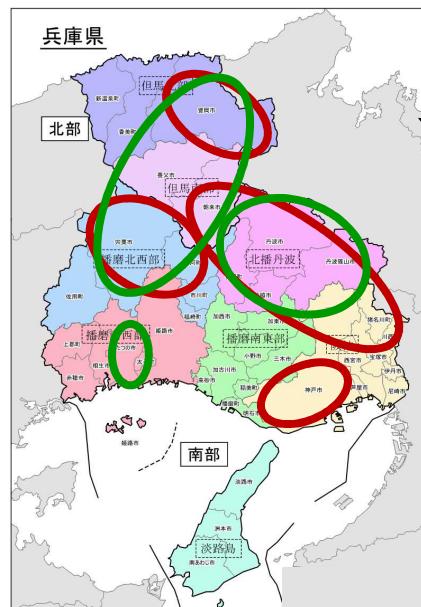
天気図（2018年7月6日21時）



期間降水量（7月5日00時～8日18時）



単位：ミリ



兵庫県内の被害状況

- 土砂災害の多かった地域
- 主な被害発生河川

兵庫県内の期間降水量 多い順（2018年7月5日0時～8日18時）

市町村名	地点名	期間合計値 (ミリ)
篠山市 (現在: 丹波篠山市)	後川(シツカワ)	506.5※
養父市	大屋(オオヤ)	475.5
西宮市	西宮(ニシミヤ)	451.0
朝来市	生野(イクノ)	444.5
洲本市	洲本(スモト)	439.0
神戸市中央区	神戸(コウベ)	435.5
養父市	八鹿(ヨウカ)	433.0
朝来市	和田山(ワダヤマ)	409.0
三木市	三木(ミキ)	400.5
宍粟市	一宮(イチミヤ)	395.5

※ 後川の7月の月降水量平年値209.0ミリ